

アンケート集計結果

1 実施状況

種別	対象	回答数
選択式	企業・自治会等	53
記述式	学識者・国・鉄道事業者等	32

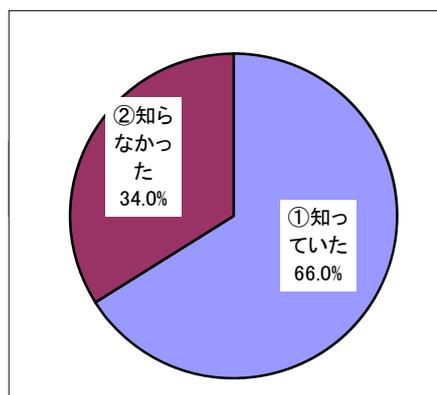
2 選択式アンケート集計結果

I 東海道貨物支線の貨客併用化に関する質問

問1 協議会の取組みについて

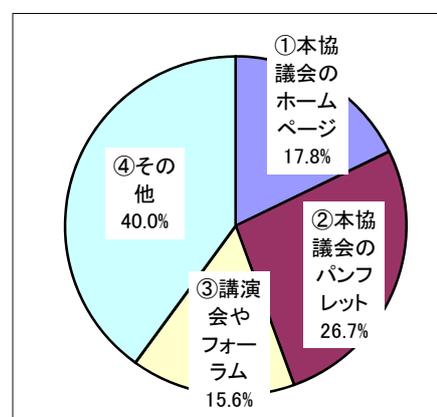
(1) 貨客併用化の検討を知っていたか。

	回答数	割合
①知っていた	35	66.0%
②知らなかった	18	34.0%



(2) どのように知ったか。（複数回答可）

	回答数	割合
①本協議会のホームページ	8	17.8%
②本協議会のパンフレット	12	26.7%
③講演会やフォーラム	7	15.6%
④その他	18	40.0%



※「④その他」の内容（主なもの）

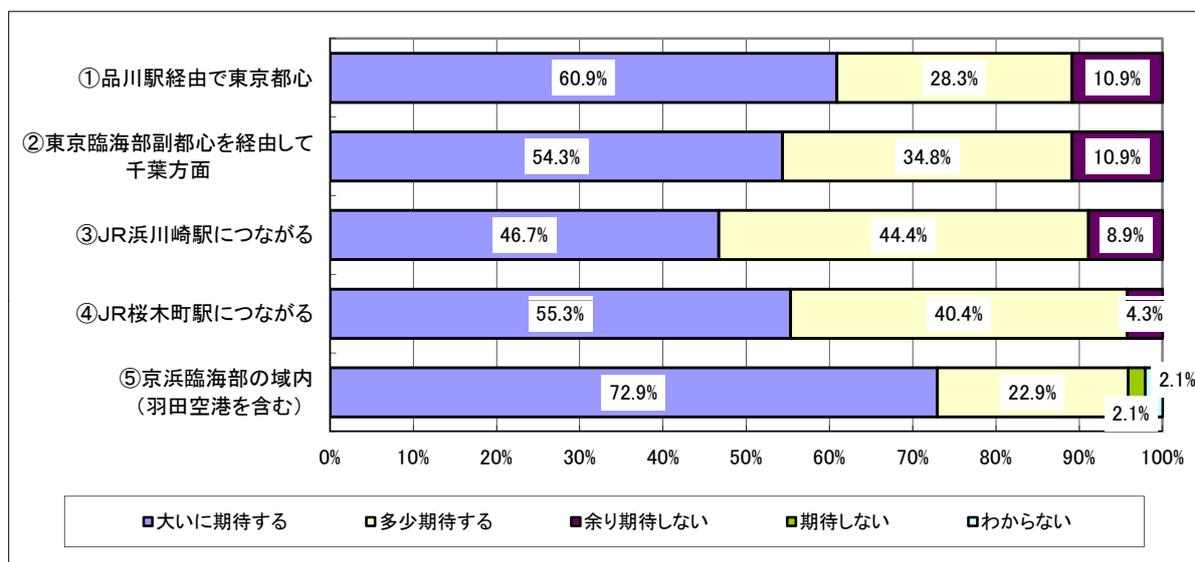
- ・昨年度アンケートに回答した
- ・以前に試乗したことがある

II 東海道貨物支線の貨客併用化への期待やニーズに関する質問

問2 東海道貨物支線の貨客併用化に対する期待やニーズについて

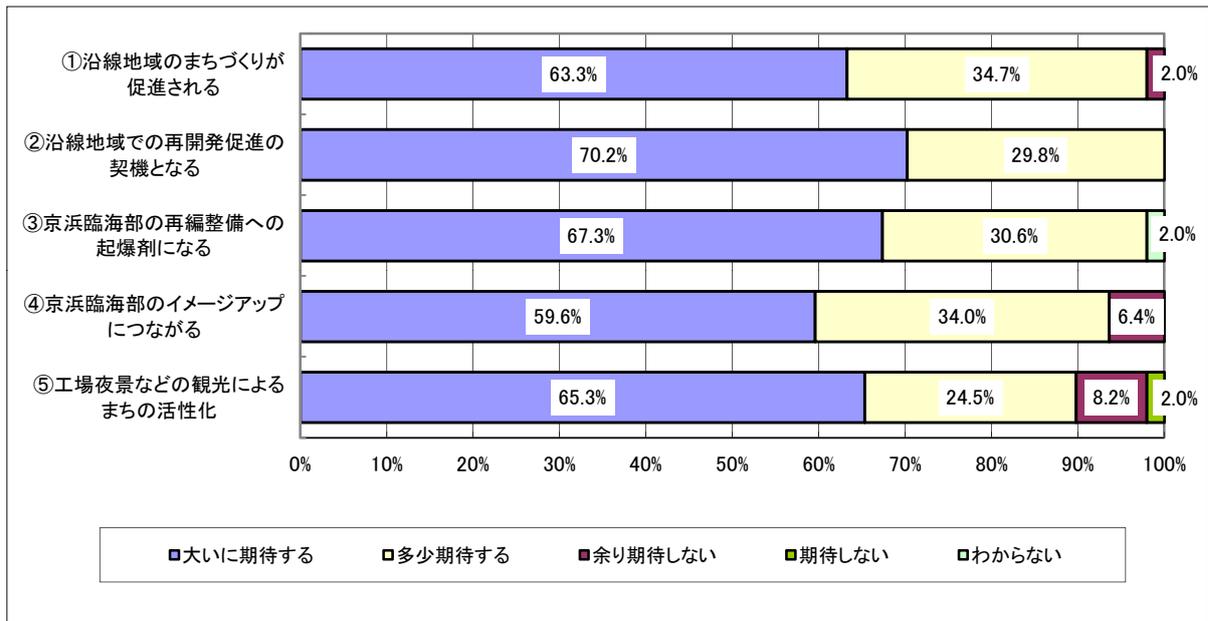
(1) 本路線によりどのような地域との連携を期待するか。

	大いに期待する		多少期待する		余り期待しない		期待しない		わからない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①品川駅経由で東京都心	28	60.9%	13	28.3%	5	10.9%	0	0.0%	0	0.0%
②東京臨海部副都心を経由して千葉方面	25	54.3%	16	34.8%	5	10.9%	0	0.0%	0	0.0%
③JR浜川崎駅につながる	21	46.7%	20	44.4%	4	8.9%	0	0.0%	0	0.0%
④JR桜木町駅につながる	26	55.3%	19	40.4%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%
⑤京浜臨海部の域内（羽田空港を含む）	35	72.9%	11	22.9%	0	0.0%	1	2.1%	1	2.1%



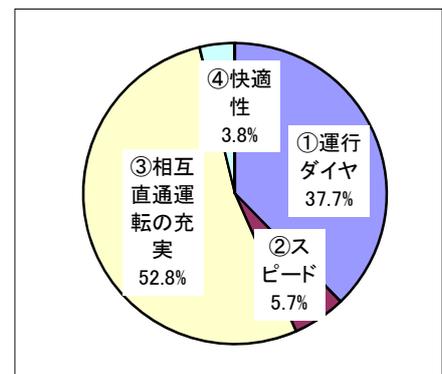
(2) 本路線により沿線地域のまちづくりへの寄与が期待されるが、どのような期待をするか。

	大いに期待する		多少期待する		余り期待しない		期待しない		わからない	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
①沿線地域のまちづくりが促進される	31	63.3%	17	34.7%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%
②沿線地域での再開発促進の契機となる	33	70.2%	14	29.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
③京浜臨海部の再編整備への起爆剤になる	33	67.3%	15	30.6%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.0%
④京浜臨海部のイメージアップにつながる	28	59.6%	16	34.0%	3	6.4%	0	0.0%	0	0.0%
⑤工場夜景などの観光によるまちの活性化	32	65.3%	12	24.5%	4	8.2%	1	2.0%	0	0.0%



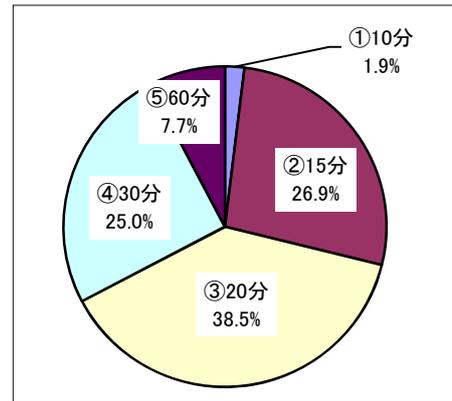
問3 本路線が整備された場合、利用するにあたり、何を最も重視するか。

	回答数	割合
①運行ダイヤ（運行本数）	20	37.7%
②スピード（急行列車の運行など）	3	5.7%
③既存の路線との相互直通運転の充実	28	52.8%
④快適性（グリーン車などの設置）	2	3.8%
⑤その他	0	0.0%



問4 本路線が整備された場合、不便と感じる運行間隔はどれくらいか。

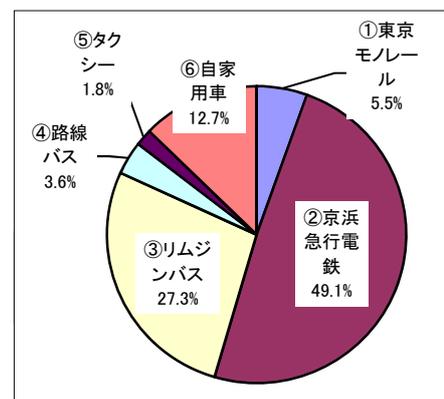
	回答数	割合
①10分に1本	1	1.9%
②15分に1本	14	26.9%
③20分に1本	20	38.5%
④30分に1本	13	25.0%
⑤60分に1本	4	7.7%



III 国際競争力の強化に関する質問

問5 現在、羽田空港へは主にどのような交通機関を利用するか。

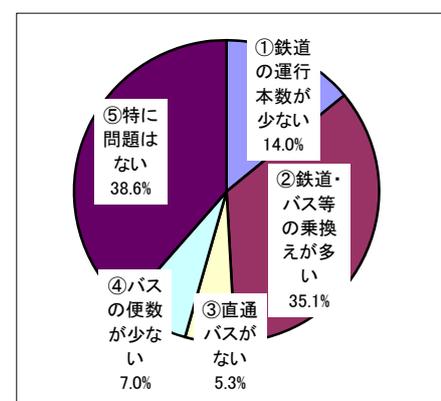
	回答数*	割合
①東京モノレール	3	5.5%
②京浜急行電鉄	27	49.1%
③リムジンバス	15	27.3%
④路線バス	2	3.6%
⑤タクシー	1	1.8%
⑥自家用車	7	12.7%
⑦その他	0	0.0%



* 複数回答があったため、全体回答数と一致しない

問6 羽田空港への交通手段について、どのように感じているか。（複数回答可）

	回答数	割合
①鉄道の運行本数が少ない	8	14.0%
②鉄道・バス等の乗換えが多い（乗換えに時間がかかる）	20	35.1%
③直通バスがない	3	5.3%
④バスの便数が少ない	4	7.0%
⑤特に問題はない	22	38.6%

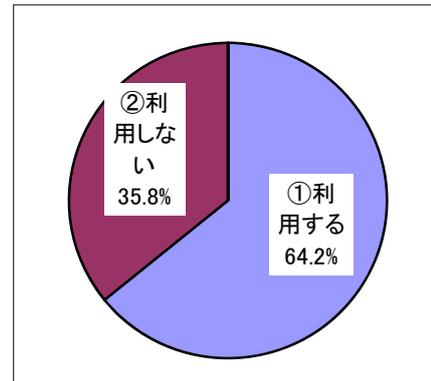


問7 天空橋で東京モノレールや京浜急行線に乗り換え、羽田空港へ行けるようになった場合、本路線を利用するか。

	回答数	割合
①利用する	34	64.2%
②利用しない	19	35.8%

〔主な理由〕

- ①利用する
 - ・所要時間が短縮される
 - ・職場の近くに駅が整備されそう
 - ・蒲田乗換より便利
- ②利用しない
 - ・既存線の駅が近い
 - ・空港まで直通で行けない
 - ・バスを利用する



IV 調査列車の運行に関する質問

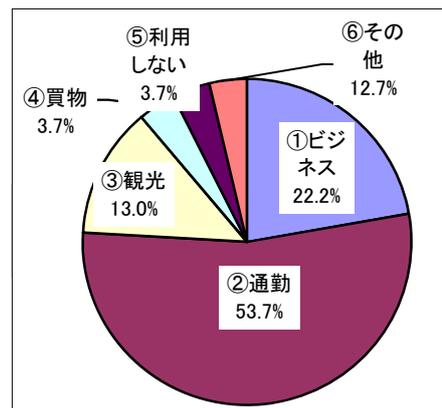
問8 今回の調査列車の運行に関連する質問

(1) 今回のような運行ルートは、主にどのような目的で利用できると思うか。

	回答数*	割合
①ビジネス	12	22.2%
②通勤	29	53.7%
③観光	7	13.0%
④買物	2	3.7%
⑤利用しない	2	3.7%
⑥その他	2	12.7%

* 複数回答があったため、全体回答数と一致しない

※「⑥その他」の内容（主なもの）
・災害のとき

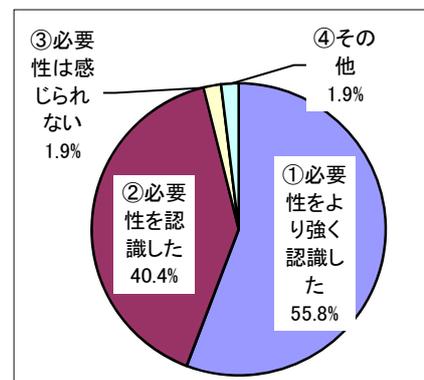


(2) 利用しない理由は。
・必要としない ・利用のニーズがわからない

問9 貨客併用化の必要性についてどのように考えるか。

	回答数	割合
①必要性をより強く認識した	29	55.8%
②必要性を認識した	21	40.4%
③必要性は感じられない	1	1.9%
④その他	1	1.9%

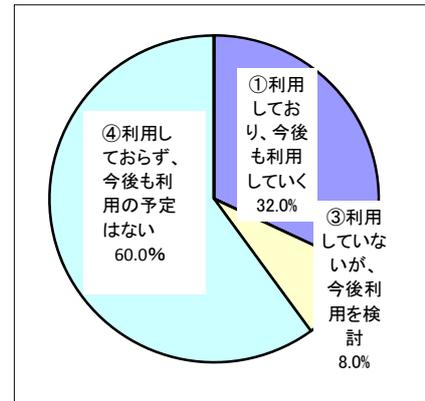
※「④その他」の内容
・貨物列車とのダイヤ調整が課題



問10 東海道貨物支線における鉄道貨物輸送の利用状況

	回答数*	割合
①利用しており、今後も利用していく	8	32.0%
②現在利用しているが、今後は見直す可能性がある	0	0.0%
③現在は利用していないが、今後利用を検討している	2	8.0%
④現在利用しておらず、今後も利用の予定はない	15	60.0%
⑤その他	0	0.0%

* 企業向け設問のため、全体回答数と一致しない

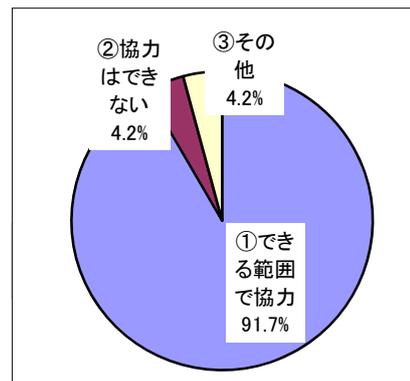


問11 例えば沿線地域のPRイベントを協議会と一緒に実施することなどは考えられるか。

	回答数*	割合
①できる範囲で協力	22	91.7%
②協力はできない	1	4.2%
③その他	1	4.2%

* 企業向け設問のため、全体回答数と一致しない

※「③その他」の内容
・イベントによる



3 貨客併用化に対する主なご意見（選択式・記述式）

- ・既存線を最大限有効活用し、その上で新ルートへと利便性を拡大することが現実的と思う
- ・東京貨物ターミナルから東京方面についても考えると良いと思う
- ・貨物列車を排除しない条件下でどの程度の運行が出来るのか検討する必要がある
- ・観光面でのメリットが期待できるなど、地域活性化につながる
- ・羽田空港を中心としたビジネス発展に寄与すると思う
- ・従業員の通勤利便性が大きく向上する
- ・貨物列車とのダイヤ調整や駅などの整備費用が課題と思う
- ・どこの地域の人がどれだけの効果が得られるか検討し、応援してもらうことが重要

<以上>